

令和6（2024）年4月
第453号



大 報 告



高齢者交通・地域安全大学校閉校式

新年度のスタートです
「時」に区切りをもうけた人間の知恵
これまでの「時」に別れを告げ、
元気よく新たな「時」に、こぎ出しましょう

主な目次

- 「交通・地域安全大学校閉校式」・・・ 1
- 卒業おめでとう・消防団員紹介・・・ 2
- 胡弓でブギ?・・・ 3
- 問屋場跡の公園が整備されました・・・ 4
- 「弘法さま・まつり」のご案内・・・ 5
- 公民館大規模改修について・・・ 6

釜戸・大湫地区高齢者 交通・地域安全大学校閉校式

高齢者の交通事故がたびたびニュースとなっております。「75歳以上の高齢運転者による死亡事故は、75歳未満の運転者と比較して、車両単独による事故の割合が高くなっており、具体的には工作物衝突や路外逸脱の割合が高い」（内閣府）。また、ブレーキとアクセルの踏み違い事故は、75歳未満が全体の0・5％、75歳以上は7・0％。

高齢者の交通事故を減らし、詐欺などの被害に遭わないようにする講座が開催されてきた。この閉校式が3月12日（火）午後2時から釜戸小学校においておこなわれた。

雨で足元が悪い中にもかかわらず、大湫から20名が参加。



第2部では、岐阜県警察音楽隊による生演奏があり、朝ドラでお馴染みの「東京ブギウギ」やアニメのテーマ曲などの演奏があり子どもたちもノリノリで聞き入っていました。

高齢者交通・ 地域安全大学に参加して

多治見警察署開催の「釜戸・大湫校区高齢者交通・地域安全大学校」に参加しました。平成12年より管内3市の持回りで、小学校区ごとに行なわれて来ましたが、昨年は土岐市（土岐津校区）で今年度は瑞浪市。

この地区の令和4年度の交通事故による重傷者1人、軽傷者9人、その内65才以上の高齢者は軽傷者3人と、この校区の交通事故が多かったことが開設の理由でした。

大学校のカリキュラムは、釜戸コミュニティセンターでの講演、釜戸・大湫地区の交差点など危険な場所の地図作り、歩行者シミュレーターによる安全な道路の横断方法などでした。土岐自動車学校、多治見自動車学校などでは試験車を使った安全運転の講習が行われました。こうした講習を受けて、高齢になるにしたがって咄嗟の判断や、動作が遅れたり、視野が狭くなって横断歩道での交通事故に繋がることが分りました。

これからは少し心に余裕を持って運転や生活をしようと思っっています。皆さん交通事故に気を付けましよう！

大湫長寿会 渡辺 栄二

卒業おめでとうです。

3月は旅立ちの月。教育制度により区切られた一つに別れをつけ、新たな区切りに臨む月です。大湫在住で本年、高等学校・中学校を巣立つ皆さんを紹介します。(昇順)

高等学校卒業

足立 幸咲 さん(足又区)

板橋 茉里香 さん(神田区)

小栗 空 さん(北区)

小出 ゆい さん(神田区)

寺倉 未夕伽 さん(神田区)

渡辺 朝陽 さん(神田区)

中学校卒業

渡辺 千花 さん(神田区)



2024(令和6)年度

大湫消防団員の紹介

第3分団第5部

新入団員・川平 晃弘(西区)

新入団員・大内登志希(神田区)

部長・長谷川貴司(神田区)

班長・安藤 雅人(北区)

班長・松浦 貴秀(北区)

団員・長谷川正文(土岐町)

団員・小栗 康彦(西区)

団員・桐井 伸嘉(神田区)

団員・瀬瀬 博紀(神田区)

団員・秋山 佳吾(北区)

団員・三戸 啓介(神田区)

団員・加藤 元(北区)

団員・足立 寛(足又区)

団員・田村 啓(北区)

団本部員・奥村 洋(西区)

災害支援団員・安田 清和(神田区)

災害支援団員・足立 貴一(足又区)

団員挨拶

本年度も部長を務めさせていただきます。団員の方と協力しながらしっかりと活動出来たらと思います。

部長・長谷川貴司

出番の無い平穏な大湫町でありますように。

班長・安藤 雅人

町の防災に微力ながら力になれるよう頑張ります。

団員・秋山 佳吾

大湫の安心のために頑張ります。

団員・三戸 啓介

出番の無い事を願いつつ、非常時には皆さんの力になれるよう、務めて参ります。

団員・足立 寛

消防団の活動は多岐にわたると思いますが、地域の一助となるよう頑張ります。よろしくお願いします。

団員・田村 啓

今年から入団することになった川平です。これをきっかけに地域の皆さんとより親睦を深められたらいいなと思っています。

新入団員・川平 晃弘

地域の防火・防災、お願いいたします。

胡弓(二胡)でぶギ?

三月の「ひよも」は、お雛祭りでした。

五人囃子の演奏は、変わり雛のごとく民族衣装を身に付けられた民生委員副委員長の足立健二さんの二胡の演奏会でした。

演奏の前に、三月恒例の「花は咲く」を歌い、楽器(胡弓)の説明が始まりました。一曲目は胡弓でまさかの「東京ぶギウギ」でした。ぶギのリズムにのり、聞き終えた後は、

(どの演奏の合間にもエピソード話が入り)笠置シズ子さんの愛娘が吉本興業の四男さんとの子

だったり、ドリ、ドジャースの大谷翔平さんの結婚相手がバスケットボール



足立健二さんの二胡演奏



「楽しいひな祭り」を一緒に演奏

選手の田中真美子さんだったりの目新しい解説も入り交じり、目も耳もそして、心も堪能できました。

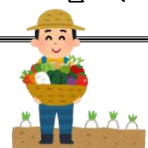
最後は合奏で

最後に、こちらのリクエスト曲「楽しい雛祭り」を一緒に演奏でき、参加型の演奏会も楽しむ事ができました。

参加した方の一言。「すばらしい演奏で感動した。機会があれば町民の多くの方と一緒に又聞きたい」と。

大竹 悦子

家庭菜園に役立つ4月の農作業



4月の農作業について板橋仁晃さんに、心得をお聞きした。

今月の中旬に入ると、夏野菜のポット苗がスーパーなどに出回る。それは市内向けだし、販売のため促成されているから、大湫で使うには少し時期が早い。毎年、品種や定植、種まきの時期を記録することに努めている。だが、今年は季節の変動が大きく寒暖差が大きいので、難しい。草花を見て「桜が咲いたから〇〇をする」というように農作業に活かすことを親から教わった。これは大事だと思う。

中旬はキャベツ、ブロッコリー、ネギなどの定植。キュウリは加温して種まきする。ピーマンやトマトなど夏野菜は、黒マルチをして地温を上げるようにし、苗をしっかりと育てることがよい収穫につながる。

ホウ素入り化成肥料を使う。根を元気にし、養分の吸収を助け、日照不足などの植物のストレスを緩和すると言われているから。これで葉が黄変するのが防げるかな。

夢づくり交付金事業

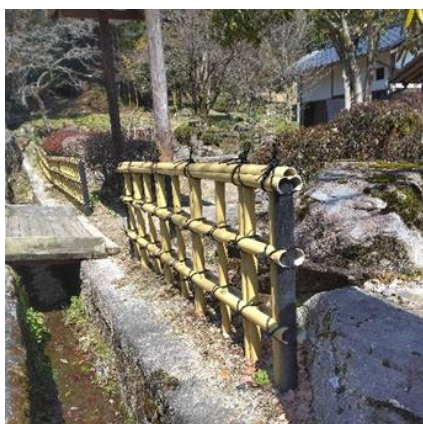
問屋場跡の公園を整備

3月3日（日）最終整備のためにボランティア25名により、問屋場跡の公園が整備され、完成しました。この事業は瑞浪市の「夢づくり交付金事業」として取り組まれました。

問屋場とは宿役人（問屋役・年寄役・帳付役・人馬指示役など）の詰め所。

この跡地は以前から公園として、大湫宿を訪れた人々の休憩場所となっていました。

この場所を整備し、休憩場所として見違えるような公園となりました。



ここは

白山神社の境内に続く参詣道の横にあり、春にはドウダツツジが咲き、秋には白山神社の「お葉付きイチョウ」が黄色に色づき、イチョウの落ち葉が付近一帯を黄色に染める場所となります。ご利用下さい。



町内一斉に「春季奉仕作業」を実施

3月10日（日）、ボランティア活動で町内の環境整備をおこないました。作業は立ち枯れた樹木の伐採や側溝に入り込んだ落ち葉の除去。

この奉仕作業は全町民が参加する「行事」。チェーンソー、ノコギリ、ナタや草刈り機を軽トラに積んで参集します。この朝、8時から開始され、町内のあちこちでチェーンソーやブロワーの音が響きました。

近年「松枯れ」も多く、道路側に倒れそうなものも少なくありません。通行中の車に枯れ枝が落下することを未然に防ぐ目的です。年2回の奉仕作業で通行の安全を図ります。里山の環境を守り、町民が安心安全に暮らせる重要な作業です。

「弘法さま まつり」のご案内



場所:大湫観音堂

期日:令和6年4月21日(日)

時間:午前 10:30~11:30

昔から大湫観音堂に祀られている弘法大師様のご命日が21日であることから、当時のご婦人たちが「弘法講」として毎年、この時期に一重を持ち寄ってみんなで供養する集まりでした。近年は、人少のためそれもままならなくなって来ています。

ささやかな、弘法大師さまへの供養のためのおまつりです。

みなさま、お気軽にお越しください。お待ちしております。

弘法講世話役

「大湫観音堂」

初期の観音堂の本尊は伝教大師の作といわれています。

大湫宿の守り仏であり、通行の武士や旅人から篤い信仰を受けていました。特に足の病氣にご加護があらたかとされる聖観世音菩薩像でした。

当初この観音菩薩像は神明神社の大杉(倒伏前)の根元に祀られていましたが、1721年に現在地に観音堂が建立(現在の観音堂は1847年の再建)され、ご本尊と3体の観音像が祀られることになり、盛大な入仏式が執りおこなわれました。

観音堂の格子天井には、三尾暁峰(現中津川市生まれ)作の花鳥草木が描かれています。

『中山道大湫宿史 ふるさと大湫百話』・
「大湫町ウェブサイト」より



「クテの市」



今年もはじめますご利用ください

4月14日(日)から

毎週日曜日・木曜日の9時~15時



大湫公民館大規模改修

工事開始は6月頃からか

大湫公民館は老朽化による不具合や、使い勝手の悪さがあり利用される皆さんに、ご迷惑をおかけしてきました。従来から、改修と改装をお願いしてきました。この要望に応じていただき、2024（令和6）年度の市予算で大規模な改修が実現する運びとなりました。おおいに期待ができるとおもわれます。

一方で、大規模であるがため、長期にわたり公民館利用の皆さんに、ご迷惑をおかけすることになります。

工事日程の詳細は、未定ですが、確定次第お知らせいたします。



大湫公民館

【おわびとお願い】

広報「大湫」2月号に誌面の都合によりお寄せいただいた下記文章を全文掲載できませんでした。

削除箇所が多く思いが伝わらないとのご意見がありましたので、時間が経過しましたが、全文を掲載いたします。なお、重ねてのお願いですが、編集の都合により、ご寄稿いただいた文章は全文掲載ができないことがあります。また、見だしを付けたり、趣旨を変えないようにしつつ変更をすることがあります。ご了承下さい。

【訂正とお詫び】

3月号P6 小倉絆生さんのお名前が間違っていました。

訂正しお詫びいたします。

広報『大湫』編集委員会

新岐阜県庁知事室にある大杉の大机
岐阜県議会議員 小川祐輝

日頃は大変お世話になっております、今年もどうかよろしくお願い致します。

まずは大杉が倒れて3年が経過し、その間に大杉再生活動の主体を担われました神明大杉再生検討会議が国土交通省の全国地域づくり推進協議会会長賞を受賞されましたこと、また、岐阜県内でも十数年ぶりの受賞であることで誠にめでとうございます。

会議で印象的だったのは、今まで大湫町を作ってこられた年配の方、大湫町出身者の方や、移住してきた若手の方が侃侃諤諤とわが町の今後について議論してきたことです。私自身も岐阜県の支援に目処がつくまで、再生会議に参加させていただいておりましたが、大杉が倒れた次の日に大湫の若手の方々はどうしていくかを議論していたことを懐かしく思います。

昨年、半世紀以上使われた岐阜県庁が新庁舎になりました。私が水野市長と知事に新年の挨拶に知事室に訪問した際、ひととき大きな存在感のある机が目を引きました。知事は「大湫町の倒れたご神木で作られたものであり大事なものなんだ」と大机を紹介され、私は思わず胸が熱くなりました。大湫町を守り続けた大杉倒れてしまいましたが、形を変え大湫のみにとどまらず、市外、県外で様々な形で残っています。この素晴らしい大杉の物語を次の世代、その次の世代へと伝え続け、大湫町がますます活力あるまちとしてあり続けることを願っています。



2024(令和6)年4月

丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

□丸森の企画□

・桃の節句の展示は4月3日まで。4月10日(水)からは、大湫宿を描いた水彩画を展示します。作者は釜戸町在住の仙石利哉さん。

・コロナ前まで実施していました『梅昆布茶』のサービスを再開します。

□丸森研修会を実施しました□

・研修は2月29日(木)の閏日。岡崎の大樹寺、東海道35番目の御油宿(豊川市)を訪ねました。

大樹寺では地元の小学6年生の生徒さんからのサプライズがありました。ポイントの場所でクイズや劇を交えての説明。とても分かりやすく、よい印象を受けました。➔

【来場者数】

	町外		町内		合計	(内) 外国関係
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
2月度	207人	121人	72人	10人	410人	18人
3/18日迄	196人	12人	69人	8人	285人	21人
	R5,4月~	6,979人	オープン~	54,638人	前年同月比	51%

御油宿では江戸時代から続く美しい松東海道の御油宿の松並木は美しく、江戸時代から現代まで伝えている姿に感動。松並木資料館も見学しました。



大樹寺にて小学生から説明を聞く



東海道35番目の御油宿の松並木。往時の街道の面影を残す

丸森職員を募集します

◇施設長 ◇勤務◇1日~2日/週 ◇給与☆固定給(詳細は別途)

◇臨時職員 ◇勤務◇4日~5日/月 ◇給与☆時給(詳細は別途)

*勤務時間: いずれも 8:45~17:15 休憩1時間

せうしあろ
るるる

集まるう会 4月 2024

3月16日太鼓「ルパン」の練習をしました。ひと感想です。

H

少しむつかしかったけど、さいごはリズムと、ふりつけが「できるように」
なったので、うれしかったです。歌にあわせて、たたくのが楽しかったです。
折り紙もやれて楽しかったし、じょうずに作れて、うれしかったです。
また、4月もやりたいです。

M

さいはは、みんなと、合わせて、たたくのが、むつかしかったけど、さいごは、
みんなと合わせて、たたく事ができて、うれしかったです。
太鼓がすごく楽しかったです。

K

さいごにはリズムもつかめたし、じょうずに
できるように、なってきた、うれしかったです。
もう少し、太鼓をやりたいです。
でも、折り紙も楽しめました。
4月もやりたいです。

K

おりがみがむつかしかった
けど、だれかおしえてくれたから
「やっこ」ができて、うれしかった。
太鼓は、むつかしかったけど、
がんばってやりました。

N

少しむつかしかったけど、
音楽に合わせてやったのが
太鼓の達人のゲームみたいで
楽しかった。えりえちゃんや、
いとこと、やれて楽しかったです。

K

「やっこをつくるのが」
たのしかった。太鼓もたのし
かった。

T

っかれた。
あきた。



大津市コミュニティ推進協議会
集まるう会



大湫公民館 ロビー紹介



元瑞浪市退職公務員連盟瑞浪 支部長 故 厚見正紀先生の遺作 「里祭りの朝」版画絵

生前よく大湫を訪れ、神社、街並みの風景を描いてみえました。
去る3月19日、奥様が来訪され、遺作の版画絵を公民館へ寄贈していただきました。



3月の展示「お雛様」

こども達の作ったお雛様を展示しました。たくさんの方に見ていただきました。ありがとうございました。



こどもの日作品展示

こども達が森の素材を使って作る5月飾りの作品を公民館ロビーに展示します！
是非遊びに来てくださいね！
4月中旬頃から
5月2日（木）まで展示予定



見本作品
制作：のんこさん

集まろう会からのお知らせ

今年度も第1、第3土曜日の
9：30～11：00に太鼓の練習をします。
4月は6日と27日の予定です。

太鼓の練習の後に5月5日の端午の節句用に折り紙で作品を作りましょう。



権利を重視した災害対応

「スフィア基準」。この言葉を私は知らなかった。

能登半島で大きな地震が発生し、まもなく3か月が経過する。だが、避難所に身を置いていた人は少なくない。

阪神・淡路大震災（1995年）以後も震度7を超える地震はたびたび発生。地震だけでなく、風水害による被災によっても同じような被災地の光景を目にする。体育館などの広い空間への避難寒々とした場所。そして雑魚寝状態。快適さはみじんもなく、段ボールの衝立ては、プライバシーが守られているとはとうてい思えない。

避難所の多くは市や町などの行政が用意するが、自主避難所もある。能登半島地震での避難者のピークは3万人を越え、3月中旬においても9760人だという（「読売新聞」3月12日）。

災害のたびにみる過酷な光景でも、私自身のどこかで、各自が工夫して艱難辛

苦を乗り越えなければならぬのだらうと思っていた節がある。「我慢が当たり前」「非常事態だから」と。

だが、「スフィア基準」を知ったとき、



『読売新聞』2024/3/12

目から鱗の思いだった。この基本理念は、災害や紛争の影響を受けた人々にも、尊厳ある生活を営み、支援を受ける権利があるとする。

具体的には「給水、衛生および衛生促進の項目」では飲料水と衛生的な生活に必要な水の平均量を「一人一日最低5リットル」、「蛇口1つにつき250人」を最大利用者数としている。トイレは、20人につき最低1つ設置し、男性用1に対し、女性用は3が基準だ。

イタリアの災害対応

イタリアの災害時対応の報告がある（榛沢和彦・新潟大学大学院医歯学統合








研究科特任教授）。「トイレやシャワーは、移動のコンテナ式でスタッフによって清潔」に保たれている。「食堂も、巨大テントで、キッチンコンテナで調理したばかりの料理」が食べられる。これを可能にするのは「イタリアでは全人口の0・5%にあたる人たちに必要なテントやキッチン、トイレ、ベッドを備蓄」。

災害対応の「指令を受けるのは、被災した自治体の市民保護局ではなく、その周辺で被害をまぬがれた自治体の市民保護局」。常設の災害対策の国家機構「市民保護庁」がある。国が示す避難所の基準を満たせない自治体に罰則を科す法律がある。

災害の多い日本でこそ、国家機構の災害対応の組織が必要だ。「国民の安全・安心」を標榜するのなら、外国の脅威に備えた武器の購入やミサイル配備に税金を投入するよりも、現に多数の国民が亡くなる災害対応が急がれると思うのは私だけだろうか。

文責 長谷川 明

大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《4月のひよもの活動》 お花見と「読み聞かせ」「歌・折り紙」(瑞浪市図書館) 日 時：4月3日(水) 10:00~11:00(予定) 場 所：お休み処・公民館講堂</p>
	<p>大湫宿お休み処 4月14日(日) オープンします 4月の営業日 21日(日) 28日(日) ※当日(お急ぎ)の予約は、丸森(☎0572-63-2455)へ お願いします。</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本 『味噌、酒粕』 有元葉子/著 家の光協会/出版 毎日の食事に欠かせない味噌や酒粕の美味しさは、日本人 だけのご褒美。いろいろなアレンジで楽しみましょう! 2月の大湫分室 貸出人数：12人 貸出冊数：17冊</p>
	<p>デマンド交通 2月利用者(大湫～日吉東部) 19便 延 25名(稼働率 16.7%)</p> <div data-bbox="1034 1077 1453 1193" style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; display: inline-block;"> 皆さん、たくさん利用して下さい。 </div>
	<p>『うつわの大中小展』 大きさから、やきものを解剖する 日時：3月16日(土)～5月26日(日) 場所：岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーⅠ 没後160年記念三代歌川豊国「人物と街道を描く」 日時：4月4日(木)～6月16日(日) 場所：中仙道広重美術館 上記の招待券あります。1枚2名まで入場が出来ます。公民館までどうぞ</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 4月のパトロール予定者 上旬：桐井 賢次・柘植 巧 下旬：河端 聖哉・三浦 信之</p>
	<p>古民家カフェ橘 3月23日(土)よりオープンします</p>

会長日記

三日は令和5年度夢づくり地域交付金事業にて問屋場跡公園再整備を進めて来ましたが、完成までには多くの町民の皆様のお力をお借りしました。有難う御座いました。積極的に利用・活用して下さい。

七日は柏屋の新所有者加納氏（瑞浪）が挨拶に来られました、柏屋の活用方法については民泊を検討中とのことでした。これで大湫には2軒の宿泊施設が誕生することになり、大湫観光の新スタイルとなることでしょう。

十五日は大湫景観協議会が出来て7年、皆さんと検討・協議を重ね大湫町景観基準計画書（案）が出来ましたが、コロナ・大杉の倒伏などで活動は休止状態でしたが再開しました。大湫宿の保存・維持の必要性は皆さんご理解頂いていると考えます。皆さんの意見をまとめまして市に景観重点区域指定の申請をしたいと思えます。

新年度の四月からは区長会長を瀨瀨富久さんに交替致します。区長会長として大変お世話になりました。コミ会長としては残りますので宜しくお願いします。 加藤

3月1日 定例区長会・幹事会

3日 春の火災予防運動

6日 公民館・丸森運営会議

7日 柏屋の新所有者（加納氏）挨拶

10日 春季奉仕作業

12日 交通安全大学校閉校式

13日 大湫町民ゴルフ大会

15日 第6回地域公共交通審議会

景観重点地域指定に向けての振り返り

17日 神明神社祈年祭・雄白稻荷神社初午祭

22日 釜戸・大湫町民ゴルフ大会

25日 釜戸小学校卒業式

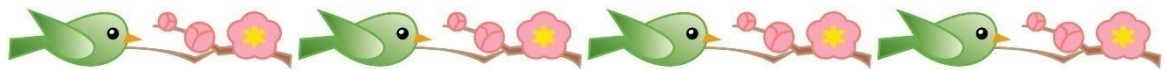
27日 丸森会議

28日 第6回連合自治会・懇親会

29日 長寿会総会

31日 消防入隊団式

29	28	25	21	19	18	17	15	14	10	9	8	1	日	令和六（2024）年四月行事予定
月	日	木	日	金	木	水	月	日	水	火	月	月	曜	
祝日（昭和の日）	モニタリング調査	広報委員会	大湫町民パターゴルフ大会	大湫町コミュニティ推進協議会総会 結核検診	狂犬病予防接種	女性代表と語る会	新旧区長・組長会議	「クテの市」開始日 神明大杉遺伝子保存記念植樹	定例区長会・幹事会（市長出席）	竜吟幼児園入園式	市内小中学校入学式	財産区全員協議会	予 定	
不燃ゴミ：4 / 4（木） 資源ゴミ：4 / 17（水）														



令和6年（2024年）「春の全国交通安全運動」が実施されます。運動期間は、4月6日（土）から4月15日（月）までの10日間。新学期の始まりとともに通学路になれぬ小学新一年生や自転車通学の新中・高一年生が道路に出ます。彼らの安全確保に気をつけましょう。



編集後記

三寒四温の昨今ですが、確実に日が長くなってきました。

いよいよ令和六年度、新年度のスタートです。新しい出会いと、メンバーで新風が吹いてくれることを期待したいと思います。

D

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
 2024（令和6）年4月1日 瑞浪市大湫町 4221-1 ☎0572-63-2360
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真
大竹市エ門